

**8月28日(木) 全校登校日&BBQ大会**

定時制課程の全校登校日を8月28日(木)に実施しました。全員の元気な姿

を見ることはできなかったことは大変残念でしたが、登校してくれた生徒達と恒例の「BBQ大会」を行いました。毎年、PTAの方と一緒に2学期に向けての気力・体力を蓄え、夏休み期間中の思い出話にも花が咲くなど、大変有意義な時間を過ごしました。特に目立ったことは、今年初参加の1年生は準備・片づけに多くの生徒がかかわり、手際よく動いていたことがとても印象的でした。



**9月9日(火) 1年生 杞柳教室**

9月9日(火)、兵庫県杞柳製品共同組合の田中理事長さんと伝統工芸師の田村さんを講師として

お招きし、杞柳教室を実施しました。この教室には例年1年生が参加しており、田中理事長さんからは杞柳細工の歴史について説明を受けました。その後、「コリヤナギ」を手に持ち、基礎の土台から編み始めました。規則正しく編み上げていくことにより、作品ができあがったときにその美しさが際だつそうです。予定していた時間が足りない程の熱心さと作品の出来映えにも感心させられました。生徒達の作品は「定時制祭」で展示する予定です。お楽しみに！

**ひとくちメモ**

～豊岡杞柳細工の歴史について～

柳行李やバスケットとして親しまれてきた伝統の杞柳産業は、豊岡で生まれ、但馬の風土の中で育ち、カバンの町の基礎を築きました。平成4年には国の伝統工芸品に指定され、柳行李、小行李、柳・籐籠の3つの部門があります。杞柳産業の始まりは、西暦27年、日本に来て但馬の地を開拓したと言われる新羅の国の王子、天日槍命(あめのひぼこのみこと:出石神社に祭られています)によって伝えられたと言われています。



**9月13日(土) 西播磨・但馬生徒生活体験発表会**

9月13日(土)、姫路市花の北市民ホールにおいて、



第64回西播磨・但馬地区定時制通信制高等学校生徒生活体験発表大会が行われました。本校からは、4年生の鹿野内亮くんと、2年生の西村拓人くんが出場しました。西播但馬地区の7校から14名の出場者一人一人が、これまでの生活経験の中で困難な体験を乗り越え、前向きに生きていくことの大切さを力強く発表しました。鹿野内くんは「逃げなかった理由」西村くんは「努力は人を裏切らない」という題名で、会場の聴衆に力強く発表してくれました。西村くんは豊岡高校としては2年ぶりとなる最優秀賞を獲得し、鹿野内くんは入賞を果たしました。西村くんは西播磨・但馬地区の代表として、10月12日(日)尼崎市中小企業センターで行われる

県大会に出場します。県大会で最優秀賞を獲得すれば、全国大会の出場権が与えられます。(豊岡定時制としては、これまで2名の先輩が全国大会に出場しています。〈39回大会以降〉是非、西村くんは豊岡高校定時制3人目となる全国大会出場を目指して下さい。鹿野内くん2年連続の入賞を果たし、後輩達の大きな目標となりました。

鹿野内くん、西村くん、大変お疲れさまでした。



**お知らせ**

**第23回豊岡高校定時制祭**

**9月26日(金) 18:30~19:50**